

2024年9月17日

パルシステム生産者・消費者協議会

青年幹事 山下 一樹

## 2024年度 青年農業者交流会報告

- (1) 9月11日～12日（水・木）、23 会員産地 59 名の産地関係者が参加し、2024 年度青年農業者交流会が開催されました。1 日目の全体会は AP 秋葉原を会場に 22 会員産地 52 名の産地関係者、14 名のパルシステムグループ関係者、その他関係者 3 名、オンラインにてパルシステム関係者 18 アカウソントの参加のもとで開催いたしました。
- (2) 全体会は、山下一樹幹事による趣旨説明に続いて、「これからの農業を中心とした地域の可能性について」をテーマに、株式会社 NEWGREEN の中條大希代表取締役による講演が行われました。中條氏からは親会社の株式会社 SHONAI および関連グループ会社による地方の経済成長の鍵として、観光・農業・人材についての取り組み、有機米の「高単価販売」「低コスト栽培」を実現する技術開発やサービス提供、これからの農業におけるグリーン市場についてお話を伺い知見を深めました。
- (3) 質疑・意見交換の時間では、米農家の 300ha 時代に向けての乾田直販の普及状況、経営における出資の在り方、これからの農地集約の展望、次世代アイガモロボット、農業スタートアップ企業の現状と動きなどについて、参加者との意見交換が行われました。
- (4) 続いて、「これからの農業 そして産直を中心とした地域の可能性について」をテーマにグループトークが行われ、これからの生消の関係性の在り方、エコチャレンジを含めた生産物理解の発信方法、教育現場への農業の価値の発信など、活発な意見交換が行われました。
- (5) 2 日目は会員生協会にて産地関係者 59 名、組合員 140 名、役職員 124 名、その他関係者 8 名を含む 331 名が参加し交流が深められました。
- (6) 次年度の青年農業者交流会は開催地・時期ともに未定ですが、産地開催の年となります。

以上



全体会での交流の様子



全体会での集合撮影